



学校で学ぶこと

12月から3年生以上で百人一首に取り組んできました。練習を重ねるごとに短歌を少しずつ覚え、上の句を読んだ瞬間に取ることができるようになってきました。満を持して1月23日と2月7日、新春百人一首大会を開催しました。

実力だけでなく、運も試されるようなルールにしているため、子どもたちは一喜一憂しながら取り組んでいます。この百人一首で学べることには、どんなことがあるでしょうか。

◇ 五七五七七のわずか31文字で表す世界。約800年前に作られた文学が、いまだに残っていて親しまれているという短歌の魅力。日本人としてぜひ知っておいてほしい文化の一つです。外国の人に「日本らしいことを紹介して」と言われた時、ぜひ教えてほしいものです。

これが一番だと思うのですが、自分一人で覚えて楽しむのではなく、それを友達と競い合うことに意味があります。人生は思い通りにいかないことの方が多いです。一度負けたくらいではへこたれないようなたくましさを身に付けてほしいと思うのです。

◇ 「勝っても負けてもさわやかに！」

実は、学校で百人一首をすることの意義はここに 있습니다。負けて悔しがめることはあってもいいのですが、札をとられるたびにいじけたり、泣いたり、相手をにらんだりしては、お互いに気持ちよくありません。また、勝って喜ぶのもいいのですが、対戦してくれた相手に敬意を表す気持ちを忘れてはいけません。世界一を決めるオリンピックの試合で見られるようなスポーツマンシップの話をしなが、子どもたちに言い聞かせてきました。

2回の正式な大会を経て、いじけたり、泣いたり、怒ったりするひとはいなかったように思います。気持ちの切り替えを素早くして、次に向かうことができいました。また、勝ったからといって相手をばかにしたり、勝ち誇ったりすることはありませんでした。「勝っても負けてもさわやかに！」は百人一首をする際だけでなく、これからの人生をよりよいものにするためにも必要なコミュニケーションスキルだと思います。その力を3年生以上の子どもたちが、今身に付けてくれているのがとても嬉しいです。

また、自分で百人一首を買って練習したという子もいました。嬉しい限りです。テレビゲームもいいですが、このような日本文化の遊びを通して学ぶことは、とても意義深いことです。

入学説明会修了

雪による臨時休業のため延期となっていた入学説明会を無事に行うことができました。今か今かと待ちわびていた年長の子どもたちが玄関に現れると、3年生以上の子どもたちが満面の笑みでもてなしていました。こういう活動を通して、お兄ちゃんお姉ちゃんらしく育っていきます。

今後のイベント情報

➤ **2月21日(金)授業参観 学級PTA、全体PTA**

➤ **2月23日(日)TARAMI働く車モーターショー オープニングイベントに大草太鼓で参加**

当日の流れ **9時半に現地集合**

- 1.太鼓積込は**8時半**ごろから 2トン車1台、大型バン2台(イベント主催者対応)
- 2.会場で太鼓セッティング 簡単なりハーサル
- 3.10時イベント開会 演目は15分程度で終了するように計画中
- 4.終了後、もちまきが行われるため太鼓は積込と逆の要領で即時撤収!(イベント主催者対応)
- 5.子どもたちにはもちまき含め、その後のイベントを楽しませてください **自由解散**

駐車場

ステージ裏の駐車場Iに25台ほど確保してあります。(駐車券について要望中。券の発行などがなければ、入り口で係の方に「大草太鼓出演者」であることを告げ、第1駐車場に停めさせてもらってください。)

募金と宣伝

大草太鼓運営に対する募金と、小規模特任校制度についての広報を許可していただきました。大草小のことを宣伝します!募金箱は本部側の机に一定時間置いておく許可も得ています。

雨天時

イベント自体は少雨決行だそうです。太鼓はそういうわけにもいきません。残念ながら大草太鼓は不参加となります。もちろんイベント自体が開催されていれば楽しまれてください。前日もしくは、当日朝の判断になるかと思います。安心メールでご連絡いたします。

➤ **3月4日** …CS学校運営協議会、6年生を送る会、星空観望会

➤ **同日観望会前にランチルームで大草塾慰労会(簡単な食事会)を開催予定です。大草塾運営委員の方はぜひお越しください。(17時半~18時半の予定)**

大草塾主催「星空観望会」は18時半からと考えています。運動場にご家族そろってぜひ参加ください。天候不良の場合は、調整がつけば連絡します。無理な場合は中止もやむを得ないと考えています。

※市の小中美術展に出品予定だった平面作品と、上記イベント宣伝ポスターなどを、たらみ図書館の回廊に展示しております。ぜひご覧ください。